

★GAKUSHO－INFORMATION★

このメールでは、アドレスをご登録いただきました先生方、
弊社社員と名刺交換させていただいたお客様に、
新商品や展示会、教育業界の情報などについて、随時お知らせしていきます。

今回は、

★新刊『高校入試 リスニングの特訓講座』

★大学入学共通テストの動向

上記2点についてご案内いたします。

2017年11月号 担当：西日本販売推進部 二木春樹

今年も残すところあと二カ月となりました。

入試も日々迫ってきております。

この時期は、普段なかなか対策が取れない分野に関して

ピンポイントで学習することも有効と思います。

今回は、近年全国的に見て問題レベルの「難化」や得点比率の「増加」がなされている

英語リスニングの入試対策教材をご案内します。

★『高校入試 リスニングの特訓講座』

「放送文をしっかり聞き取る」→「その上で問題を解く」という段階を踏むことにこだわった一冊です。

【教材の特徴】

- ・全18回＋総仕上げテスト4回分の構成です。
- ・各1回分がオモテ面・ウラ面の2ページ構成です。
オモテ面：「ディクテーション」を行い、文章を理解して書き取る練習。
ウラ面：オモテ面と同じ放送文で「入試頻出パターン問題」での実戦演習。
- ・リスニング音源を再生できるQRコードが本冊に印刷してありますので、
自学自習にも最適です。

詳しくはこちら

『高校入試 リスニングの特訓講座』

http://www.gakusho.com/kyouzai/text/listening_training.html

冬期講習や入試前の短期集中講座でのリスニング対策に是非ご検討下さい。

★大学入学共通テストの動向

2020年度から始まるセンター試験の後継とされる「大学入学共通テスト」ですが、特に話題になる英語に関してこれまでの経緯をまとめました。

【これまでの経緯】

大学入学共通テスト、英語に関しては

「読む・聞く・書く・話す」の4技能を測れる試験とする。

↓

そのため、従来のマーク試験方式ではなく

「英検」や「TOEFL」などの民間試験を活用する。

↓

「移行期間」として20年度から23年度までに関しては、

「マーク試験」と「民間試験」のどちらかもしくは両方を選択できるようにする。

↑大学側の判断に委ねられる。

【文部科学省 HP より】

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/07/_icsFiles/afieldfile/2017/07/18/1388089_002_1.pdf

※英語以外の科目についても説明があります。

また先日、全国立大学で足並みをそろえ「マーク試験」と「民間試験」の両方を必須とする方針があるという報道がありました。

今後学校だけでなく学習塾などの民間教育機関でも

その対応力がますます問われてくることとなりそうです。